

特別企画：2022 年の「周年企業」と「長寿企業」の実態調査（九州・沖縄地区）

2022 年に「100 周年」は 98 社 ～ 「50 周年」は 2781 社、「長寿」企業は 3212 社に ～

はじめに

2021 年は新型コロナウイルスの影響で度重なる緊急事態宣言やまん延防止措置が発令したほか、2020 年に延期を余儀なくされたオリンピックが無観客で開催されるなど、コロナ禍で振り回された 1 年となった。

来る 2022 年は、新型コロナウイルス感染者数の減少による経済活動への持ち直しへの期待が高まっている一方で、オミクロン株の流行が懸念される。企業にとって節目の年を迎えることは、長い業歴・沿革を振り返る機会でもあり、自社の強みやアピールポイントを再認識する契機にもなり得る。一方で、新型コロナウイルスの長期化を踏まえると、従来までの企業の在り方に対して、様々な面で変化を迫られる状態が続いている。

帝国データバンク福岡支店では、企業概要データベース「COSMOS 2」（約 147 万社収録）から、九州・沖縄地区（以下、九州）に本社を置き、2022 年に創業から 10 年刻み（ただし、200 周年以降は 50 年刻み）の節目を迎える企業を抽出し、「周年企業」として集計。また、2022 年に 100 周年を迎える企業を含めた創業 100 年以上の企業を抽出し、「長寿企業」として集計した。同調査は 2020 年 12 月に続いて 12 回目。

なお、前回調査までは個人経営や特殊法人等を含み、宗教法人は除いた企業を抽出していたが、今回の調査からは宗教法人も全て含んでいることから、前年と比較ができない。

調査結果（要旨）

1. 2021 年に節目となる「周年」を迎える企業は 1 万 6087 社。「50 周年」が 2781 社（構成比 17.3%）で最多。「100 周年」は 98 社（同 0.61%）
2. 「周年」企業を業種別にみると、「サービス業」が 2471 社（構成比 29.2%）で最多。110 周年以上と 100 周年では「小売業」、50 周年と 30 周年では「建設業」が最多と、業種別構成は周年ごとにバラつきがある
3. 「長寿」企業は 3212 社。「明治時代」の創業が 1605 社（構成比 50.0%）で最多
4. 「長寿」企業を業種別にみると、「製造業」が最多となり、「小売業」「卸売業」が続いた。地域別では「福岡県」が 991 社（構成比 30.9%）で最多

1. 2022 年の「周年」企業

(1) 創業時期別構成

九州で 2022 年に節目となる「周年」を迎える企業は 1 万 6087 社にのぼることが判明した。10 年刻みでの内訳をみると、「50 周年」が 2781 社（構成比 17.3%）で最多。「10 周年」が 2755 社（同 17.1%）、「20 周年」が 2564 社（同 15.9%）で続くなど比較的業歴が浅い企業で周年を迎える企業が多く見られる。一方、「100 周年」は 98 社（同 0.61%）となった。

県別では、長崎県、熊本県、宮崎県、鹿児島県で「50 周年」が、佐賀県で「30 周年」が、福岡県、大分県、沖縄県で「10 周年」がそれぞれ最多となった。

■ 2022年に「周年」を迎える企業数(地域別)

周年	創業・設立年	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	合計
10	2012年 [平成24年]	981	189	191	300	282	215	209	388	2,755
20	2002年 [平成14年]	964	136	192	293	231	188	225	335	2,564
30	1992年 [平成4年]	794	212	215	321	224	194	241	273	2,474
40	1982年 [昭和57年]	729	174	221	306	228	223	268	272	2,421
50	1972年 [昭和47年]	838	182	248	329	268	262	317	337	2,781
60	1962年 [昭和37年]	445	99	134	158	145	106	156	92	1,335
70	1952年 [昭和27年]	312	90	103	141	97	99	115	47	1,004
80	1942年 [昭和17年]	33	15	16	22	19	11	9	4	129
90	1932年 [昭和7年]	70	16	18	15	20	15	13	4	171
100	1922年 [大正11年]	38	12	8	8	11	8	11	2	98
110	1912年 [明治45年/大正元年]	40	21	16	18	21	17	20	2	155
120	1902年 [明治35年]	14	9	15	10	11	6	5	1	71
130	1892年 [明治25年]	12	7	10	7	5	5	3		49
140	1882年 [明治15年]	6	9	2	5	2	2	3		29
150	1872年 [明治5年]	10	6	3	7	5	2	6		39
160	1862年 [文久2年]	1			1			1		3
170	1852年 [嘉永5年]			2						2
180	1842年 [天保13年]	3								3
190	1832年 [天保3年]	1				1				2
250	1772年 [明和9年/安永元年]	1		1						2
合計		5,292	1,177	1,395	1,941	1,570	1,353	1,602	1,757	16,087

「周年」を迎える主な企業は次表のとおり。このうち上場企業は、東証 1 部上場の(株)佐賀銀行(佐賀市、140 周年)や、「イオン」を主体にスーパーマーケットやホームセンター等の運営を手がけるイオン九州(株)(福岡市、50 周年)など 11 社だった。

■ 2022年に「周年」を迎える主な上場企業

周年	商号	所在地	事業内容
140	(株)佐賀銀行	佐賀市	普通銀行
130	(株)大分銀行	大分市	普通銀行
120	西日本鉄道(株)	福岡市	乗合旅客自動車運送
90	(株)マツモト	北九州市	印刷業
70	(株)筑邦銀行	福岡県久留米市	普通銀行
50	イオン九州(株)	福岡市	スーパーストア経営

■ 2022年に「100周年」を迎える主な企業

商号	所在地	事業内容
(株)矢野特殊自動車	福岡県新宮町	特殊車両架装
若波酒造(名)	福岡県大川市	清酒製造
(株)南	熊本県八代市	古紙回収リサイクル
(株)ユースネット	大分県別府市	温泉施設運営
(株)仁科産業	宮崎県西都市	土木工事
(株)小園硝子商会	鹿児島市	住宅設備関連卸売

非上場企業では、医療用医薬品の卸売を手がける富田薬品(株)(熊本市、130 周年)のほか、小豆餡を薄い餅の生地であるんだ梅ヶ枝餅の製造・販売を手がける(株)かさの家(福岡県太宰府市、100 周年)などが名を連ねた。

(2) 業種別構成

業種別にみると、「サービス業」が 2471 社(構成比 29.2%)で最多。「建設業」が 2388 社(同 28.2%)、「小売業」が 1022 社(同 12.1%)で続き、上位 2 業種で全体の 5 割強を占めた。

周年別にみると、110 周年以上と 100 周年企業はそれぞれ「小売業」が最多。50 周年と 30 周年では「建設業」が、10 周年では「サービス業」でそれぞれ最多となった。構成比は「サービス業」「建設業」が業歴の浅い企業群に、「製造業」「卸売業」「小売業」が業歴の長い企業群に高い傾向が見られた。

■ 2022年に周年を迎える主な企業

周年	商号	所在地	事業内容
250	今里酒造(株)	長崎県波佐見町	清酒製造
190	(名)山口酒造場	福岡県久留米市	清酒製造
180	もりた住機設備(株)	福岡県大川市	住宅設備工事
170	(株)いろはや	長崎県島原市	婦人・子供服小売
160	(株)いにな	鹿児島市	畳材料卸
150	麻生セメント(株)	福岡市	セメント製造
140	(有)法華院温泉	大分県竹田市	旅館・ホテル
130	富田薬品(株)	熊本市	医薬品卸売
120	(株)友樹飲料	佐賀県小城市	清涼飲料製造
110	柴坂建設(株)	宮崎県川南町	一般土木建築工事
100	(株)かさの家	福岡県太宰府市	菓子製造小売
90	福岡トヨペット(株)	福岡市	自動車小売
80	(株)熊本日日新聞社	熊本市	新聞業
70	(株)別府魚市	大分県別府市	生鮮魚介卸
60	琉球協同飼料(株)	沖縄県南風原町	肥料・飼料卸
50	(株)M J C	宮崎市	ソフト受託開発
40	(有)久松	福岡県粕屋町	料理品小売
30	那覇空港ビルディング(株)	那覇市	貸事務所
20	(株)おおさき町鰻加工組合	鹿児島県大崎町	鰻加工品製造
10	翔建(株)	福岡市	内装工事

■「周年」企業の業種別構成

注：構成比は小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100にならないことがある

	10周年		30周年		50周年		100周年		110周年以上		合計	
	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比
農・林・水産	89	3.2%	33	1.3%	61	2.2%	1	1.0%	3	0.8%	187	2.2%
金融・保険	38	1.4%	15	0.6%	18	0.6%	5	5.1%	4	1.1%	80	0.9%
建設	548	19.9%	799	32.3%	1007	36.2%	13	13.3%	21	5.9%	2388	28.2%
不動産	279	10.1%	163	6.6%	135	4.9%	3	3.1%	11	3.1%	591	7.0%
製造	108	3.9%	124	5.0%	209	7.5%	19	19.4%	97	27.3%	557	6.6%
卸売	221	8.0%	228	9.2%	297	10.7%	17	17.3%	74	20.8%	837	9.9%
小売	304	11.0%	248	10.0%	346	12.4%	21	21.4%	103	29.0%	1022	12.1%
運輸・通信	75	2.7%	90	3.6%	92	3.3%	3	3.1%	5	1.4%	265	3.1%
サービス	1038	37.7%	771	31.2%	610	21.9%	16	16.3%	36	10.1%	2471	29.2%
その他	55	2.0%	3	0.1%	6	0.2%	0	0.0%	1	0.3%	65	0.8%
合計	2755	100.0%	2474	100.0%	2781	100.0%	98	100.0%	355	100.0%	8463	100.0%

※周年は一部抜粋しているため、合計社数には相違がある。

(3) 売上高規模別構成

売上高規模別にみると、「1億円未満」の中小・零細企業が5223社（構成比62.0%）で約6割を占めた。「1億円以上10億円未満」が2790社（同33.1%）で続き、年商10億円未満の企業が全体の9割強を占めた。

「1億円未満」の割合は、10周年で7割を占めるのに対し、30周年で6割、50周年、110周年以上は約半数を占めるなど、多くの周年別で最多となっている。

■「周年」企業の売上高規模別構成

注：構成比は小数点第2位を四捨五入しているため、合計は100にならないことがある

	10周年		30周年		50周年		100周年		110周年以上		合計	
	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比
1億円未満	1971	72.5%	1512	61.2%	1525	54.9%	33	33.7%	182	51.4%	5223	62.0%
1億～10億円未満	704	25.9%	863	34.9%	1049	37.8%	44	44.9%	130	36.7%	2790	33.1%
10億～50億円未満	42	1.5%	80	3.2%	163	5.9%	16	16.3%	28	7.9%	329	3.9%
50億～100億円未満	3	0.1%	10	0.4%	18	0.6%	4	4.1%	3	0.8%	38	0.5%
100億円以上	0	0.0%	7	0.3%	21	0.8%	1	1.0%	11	3.1%	40	0.5%
合計	2720	100.0%	2472	100.0%	2776	100.0%	98	100.0%	354	100.0%	8420	100.0%

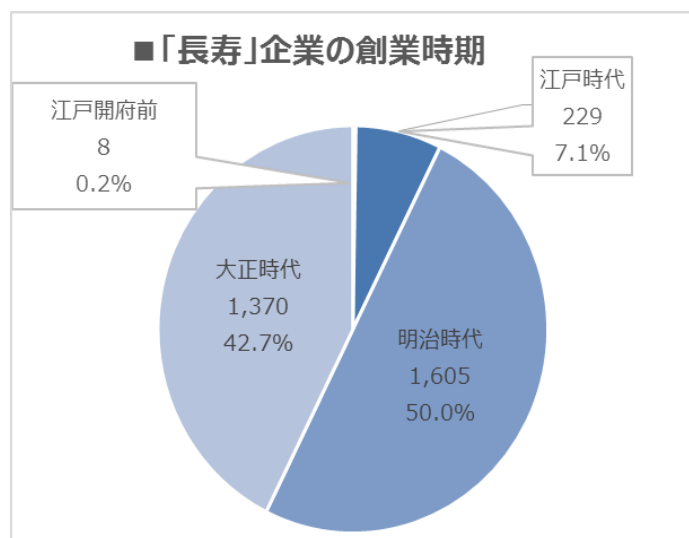
※周年は一部抜粋しているため、合計社数には相違がある

2. 創業100年以上の「長寿」企業

(1) 創業時期別構成

九州で2022年に業歴100年以上となる「長寿企業」は3212社に上ることがわかった。

創業時期別にみると、「明治時代（1868～1911年）」が1605社（構成比50.0%）で最多。新たに100周年を迎える98社が加わる「大正時代（1923～26年を除く）」が1370社（同42.7%）で続いた。江戸時代以前（～1867年）に創業したのは計237社（同7.3%）だった。



(2) 業種別構成

業種別にみると、「製造業」が836社（構成比26.0%）で最多となり、「小売業」（796社、同24.8%）「卸売業」が641社（同20.0%）と2割台で続いた。

江戸時代以前の「製造業」は、計118社（構成比49.8%）と約半数を占め、蒸留酒（焼酎）や清酒のほか、しょう油や味噌（みそ）などの調味料メーカー、菓子、陶磁器のメーカーが目立った。

他方、「小売業」は、「明治時代」で 430 社（同 26.8%）と「大正時代」（314 社、同 22.9%）でそれぞれ最多となった。取り扱い品目をみると、呉服や衣料品のほか、酒類、医薬品、菓子などが中心で、燃料販売店がガソリンスタンド経営へ、また、酒類や米穀類の販売店がコンビニエンスストア経営へと業態転換したケースも見られた。

■「長寿」企業の業種別構成

	江戸開府前		江戸時代		明治時代		大正時代		合計	
	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比
建設	1	12.5%	6	2.6%	108	6.7%	183	13.4%	298	9.3%
不動産	1	12.5%	6	2.6%	62	3.9%	57	4.2%	126	3.9%
製造	4	50.0%	114	49.8%	407	25.4%	311	22.7%	836	26.0%
卸売	1	12.5%	36	15.7%	315	19.6%	289	21.1%	641	20.0%
小売	1	12.5%	51	22.3%	430	26.8%	314	22.9%	796	24.8%
運輸					33	2.1%	32	2.3%	65	2.0%
サービス			13	5.7%	226	14.1%	143	10.4%	382	11.9%
その他			3	1.3%	24	1.5%	41	3.0%	68	2.1%
合計	8	100.0%	229	100.0%	1,605	100.0%	1,370	100.0%	3,212	100.0%

※大正時代は1923～26年を除く

（３）地域別

地域別にみると、「福岡県」が 991 社（構成比 30.9%）で最多。「熊本県」が 471 社（同 14.7%）、「長崎県」が 415 社（同 12.9%）、「佐賀県」が 414 社（同 12.9%）で続いた。

県別の業種別構成比が 6 割を超えたのは、「沖縄県」の製造業のみとなった。3 割を超えたのは「佐賀県」「鹿児島県」の製造業、「宮崎県」の小売業だった。「沖縄県」では酒類メーカーが 5 割を占めるほか、「佐賀県」では、陶磁器、清酒、畳、しょうゆのメーカーが目立った。

■「長寿」企業の地域別構成

	江戸開府前		江戸時代		明治時代		大正時代		合計	
	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比	社数	構成比
福岡県	2	25.0%	66	28.8%	495	30.8%	428	31.2%	991	30.9%
佐賀県	1	12.5%	36	15.7%	213	13.3%	164	12.0%	414	12.9%
長崎県			37	16.2%	218	13.6%	160	11.7%	415	12.9%
熊本県	1	12.5%	29	12.7%	263	16.4%	178	13.0%	471	14.7%
大分県	3	37.5%	41	17.9%	181	11.3%	178	13.0%	403	12.5%
宮崎県			6	2.6%	98	6.1%	121	8.8%	225	7.0%
鹿児島県	1	12.5%	11	4.8%	126	7.9%	129	9.4%	267	8.3%
沖縄県			3	1.3%	11	0.7%	12	0.9%	26	0.8%
合計	8	100.0%	229	100.0%	1,605	100.0%	1,370	100.0%	3,212	100.0%

※大正時代は1923～26年を除く

まとめ

2022 年に「周年」を迎える九州の企業は、1 万 6087 社で、その 0.6%に当たる 98 社が「100 周年」を迎え、「長寿」企業の仲間入りを果たすことが分かった。

「周年」を機とした施策は、ブランド定着や社員の士気、企業活力の向上にも繋がる。また、各社が技術や暖簾（のれん）を後世に継承していくことの重要性を再認識する機会にもなりうる。

本調査では 10 年刻みでの「周年」を調査したが、5 年刻みで「周年」を祝う企業もあるなど、支店・営業所の開設、製品・サービスの発売開始、施設の開業などから起算したさまざまな「周年」が存在している。2021 年に創業 100 周年を迎え、「焼豚ラーメン」といったカップ麺の製造を手がけるサンポー食品(株) (佐賀県基山町)は、同社の公式アカウント(Twitter)をフォローし、キャンペーンの該当ツイートをリツイートした方の中から抽選で、カップ麺詰め合わせをプレゼントしたことが好例だ。

コロナ禍で業績が悪化した中小企業に対して、政府・自治体は実質無利子・無担保貸付や、雇用調整助成金、休業支援金・給付金をはじめとする各種資金繰り支援を進めてきた。一方で、新型コロナ融資を背景として過剰債務を抱えた企業が増加していることに加え、事業承継や後継者不在問題といった課題を持つ企業は少なくない。コロナ禍により引き続き厳しい経営環境が続くと思われるが、周年を一つの通過点として、新たな事業戦略や経営方針を打ち出していき、「長寿」企業の仲間入りを果たすことを期待したい。

【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 福岡支店情報部 担当：橋谷祐樹

TEL : 092-738-7779 (直通) FAX : 092-738-8687

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。